

# 週間漁海況情報 2021年第37号

令和3年9月21日発行

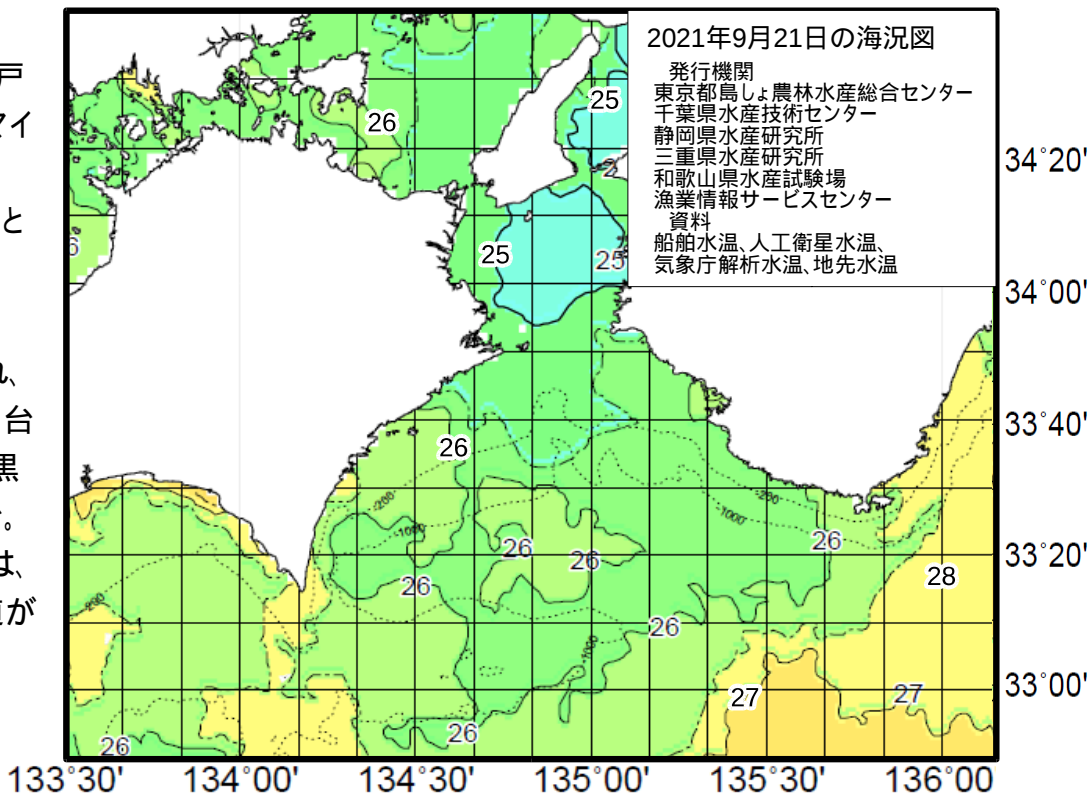
徳島県立農林水産総合技術支援センター  
水産研究課海洋生産技術担当

## 海況

### 1. 周辺海域の水温等

紀伊水道沖の黒潮は、室戸岬沖65マイル、潮岬沖120マイルを流れ、室戸岬沖は「離岸」、潮岬沖は「著しく離岸」となっている。

黒潮から海部沿岸下灘へ26 台の暖水波及がみられ、上灘へは紀伊水道より25 台の内海水が南下している。黒潮の表面水温は27, 28 台。徳島周辺海域の表面水温は、播磨灘が25 台、紀伊水道が24, 25 台、海部沿岸が25, 26 台となっている。



黒潮の離接岸の表現

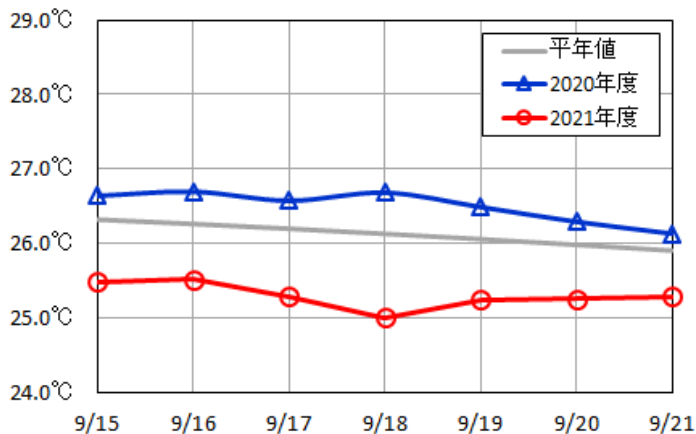
(いずれも正南方向)  
室戸岬沖 接岸: ~25NM やや離岸: 25~45NM 離岸: 45~65NM 著しく離岸: 65NM~  
潮岬沖 接岸: ~26NM やや離岸: 26~56NM 離岸: 56~86NM 著しく離岸: 86NM~  
図中の破線は黒潮の北縁を示しています。

直近4日分の海況図を水産研究課HPに掲載しています。

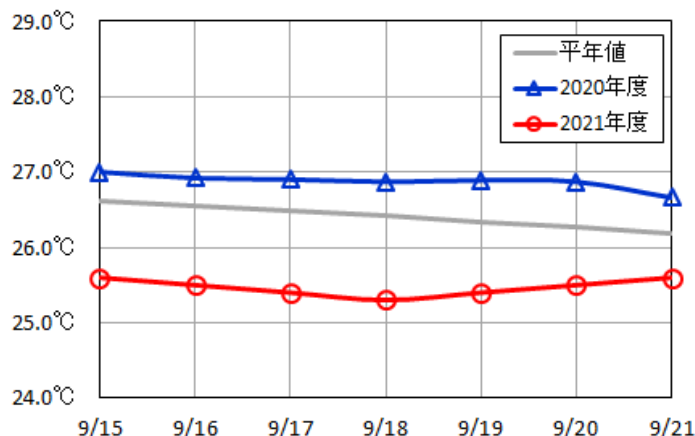
### 2. 地先水温 (2021年9月15日 ~ 9月21日)

鳴門地区の水温は25.5 ~ 25.0、日和佐地区は25.6 ~ 25.3 でいずれも「やや低め」に推移した。鳴門と日和佐地区の水温差は0 ~ 0.3 となった。

#### 鳴門地区



#### 日和佐地区



水温の高低 平年並み: 平年値 ± 0.5 未満, やや高め/やや低め: 平年値 ± 0.5 以上 1.5 未満  
高め/低め: 平年値 ± 1.5 以上 2.5 未満, かなり高め/かなり低め: ± 2.5 以上

平年値 1984年 ~ 2018年の平滑平均値

### 3. 週間予報 (9月22日 ~ 9月28日)

黒潮は、室戸岬沖で「離岸」から「著しく離岸」、潮岬沖で「著しく離岸」で推移する見込み。  
地先水温は、鳴門、日和佐地区ともに「やや低め」で推移する見込み。

**漁況** (9月13日～9月19日)

**1. 紀伊水道 (標本漁協：4)**

船びき網では、シラスが減って75トン水揚げされた。  
 延縄では、八モが中主体に2.1トン、タチウオが大きく増えて特大主体に0.2トン水揚げされた。  
 小型定置網では、マアジが増えて0.4トン、マルアジが増えて小主体に0.2トン、ブリが減って0.1トン、マダイが大きく増えて0.1トン水揚げされた。  
 底びき網では、八モが増えて中主体に4トン水揚げされた。

**2. 海部沿岸 (標本漁協：4)**

釣りでは、タチウオが大きく増えて0.4トン水揚げされた。  
 延縄では、うつぼ類が大きく増えて0.2トン水揚げされた。  
 小型定置網では、かます類が大きく増えて1.4トン水揚げされた。

**漁獲量集計表 (漁獲量が0.1トン以上のものを抜粋)**

海区	漁業種類	出漁隻数 (のべ)	魚種	漁獲量	1日1隻あたり (kg)	銘柄	前週比
紀伊水道	船びき網	50	シラス	75,000	1,500		
	延縄	24	八モ	2,051	85	中主体	→
		23	タチウオ	217	9	特大主体	
	小型定置網	9	マアジ	439	49		
		8	マルアジ	176	22	小主体	
		6	ブリ	141	24		
		9	マダイ	113	13		
	底びき網	16	八モ	3,985	249	中主体	
海部沿岸	釣り	21	タチウオ	357	17		
	延縄	3	うつぼ類	206	69		
	小型定置網	8	かます類	1,410	176		

前週比    200%以上：    120-200%：    80-120%：    50-80%：    50%未満：